

# 支 援

## 第二回小学校および中学校のボランティアコーディネーター (以下「VC」) ミーティングを開催

10月19日(月)、22日(木)、23日(金)、27日(火)の4日にかけて、市役所2階市民協働おうえんルームで4組のVCミーティングを開催しました。小学校の地区合同VCミーティングは昨年続き二回目となりました。このような機会を通して、VC同士のつながりが広がり、協力体制が強まることが期待されています。



中学校VCミーティング



小学校

1・6地区合同VCミーティング



小学校

2・3地区合同VCミーティング



小学校

4・5地区合同VCミーティング

### ◇学校支援センターから (要旨)

- ・学校支援ボランティア感謝状贈呈式での事例発表校を小・中学校から各校募集します。VCとしての取組や自校のボランティア活動などについて広く知らせたいた学校の応募をお待ちしています。
- ・VCは「学校支援ボランティア活動内容調査票」に記入の上、11/16までにご回答ください。
- ・公費の助成がある事業に複数携わる際には、VCとの重複報告がないようにしてください。  
例えば、「地域子ども教室」を兼務しているVCは、担当部署(児童青少年課)に報告する内容をVC活動報告に記載することはできませんのでご注意ください。
- ・シルバー人材センターの活用を！ 小学校は年間13回分、中学校は年間5回分の活用が可能です。職業体験、囲碁将棋、花壇整備、昔の遊び、ミシン指導、放課後学習等での活動実績があります。
- ・「教育支援コーディネーター・フォーラム」の参加希望者(対象は各種コーディネーター・教員・教育支援団体・ボランティア・行政担当)を学校支援センターでとりまとめます。11/24までにお申し込みください。先生方にとっても役立つ情報が盛り沢山です。**※本紙4面に記事あり**
- ・町田市選挙管理委員会では小中学校向けに「選挙出前講座」を実施中です。申込みは学校支援センターへ。
- ・VC用PCと周辺機器に不具合があれば、学校支援センターに連絡してください。

### ◇VCミーティングの次回予定

3学期の小学校地区別ミーティングは、1地区(小山小)、2地区(木曽境川小)、3地区(鶴川第四小)、4地区(町田第三小)、5地区(町田第六小)、6地区(鶴間小)を会場に実施予定です。また、中学校VCミーティングは、1月18日の9時半より12時まで、市役所で行う予定です。詳しくは、小学校の日程などを調整の上、12月上旬頃にご案内いたします。

戦後70年を経て、戦争を体験した人が高齢化するとともに、戦争の実体験を語ってくださる方も徐々に少なくなっています。

こうした状況の中ですが、山崎小ではVCのコーディネートをとおして、戦争体験者を教室にお招きすることができました。6年生に戦争体験を語ってくださったのは、大蔵在住の志村さん（93歳）です。昭和17年には鶴川国民学校の教員で、5年生の学級担任だったそうです。

日本が空襲を受けるようになると鶴川にも疎開が始まるようになったこと、食料事情が厳しくなったこと、子供たちのお弁当のこと、お弁当の時間になると疎開中の子供の中には、教室から抜け出していく子もいたそうです。昭和20年3月9日の東京大空襲で志村先生自身が九死に一生を得た体験なども語っていただきました。

戦争に行った人も国内に残った人も悲惨なのが戦争であるということを伝えてくださった志村さんでした。6年生には忘れられない授業になったことと思います。



町田駅から徒歩3分のところに田んぼがあることをご存知ですか。町田第一小の校地内には地域の方とともに作りあげた、狭いながらも立派な学校田んぼがあります。

秋晴れのもと、町田第一小の5年生は学校田んぼで稲刈りをしました。ほとんどの児童が初めて鎌を使うため、安全な鎌の使い方を教えてもらってから、順番に稲を刈りました。一人が数株ずつ刈り、何人分かをあわせて一束にし、ウマ（ハザ、ハゼ）に掛けて天日乾燥しました。

稲刈りの指導にあたった原さんは学区内在住で、現在の田んぼに作りなおしをしたり、稲作全般のご指導にあたりたりして、同校を力強く支えてくださっています。VCによれば、春には、苗の用意やら田植えにかかわるさまざまな準備にもお力添えをいただいたとのこと。地域・保護者のご支援によって、児童に貴重な体験をさせることができました。





4年生のクラスごとに点字体験が行われました。今回依頼した講師陣は、勝川さんのコーラスサークルアイをはじめとするスタッフの方々でした。7月のアイマスク体験でも同じ方に指導していただいたので、児童も以前にお会いした方ということで、リラックスした状態で授業に臨みました。点字の歴史についてのお話を聞いた後、学年・クラス・名前を点字で打ち、正しい点字が打っているか、全盲の方に読み上げてもらいました。児童は、自分の名前を間違えなく読み上げられ、ほっとした笑顔を浮かべていました。

小山小では、ハチドリ教室と3R推進課が連携して授業を行いました。「ハチドリのひとしずく」の紙芝居では、地球のために自分ができることは何かを児童に問いかけました。また、地球温暖化を抑制するために3R+2R=5Rを呼びかけ、追加された2Rは、refuse(断る)とrepair(修理する)であることを学びました。二酸化炭素の理解は4年生には難解ですが、家庭ごみを減量した経験の有料ごみ袋の枚数で示すなど説得力がありました。



多摩丘陵病院方面のバスに乗って「結道」<sup>ゆいどう</sup>バス停で降り、谷戸の奥に向かって歩くと、里山に包まれるように田んぼがあります。

忠生第三小では、地主さんのご厚意により、当地の田んぼの一部で田植えと稲刈りをさせてもらっています。さらに、田植えから精米にいたるまで、JAさんにご指導・ご支援をいただいています。

10月13日は待ちに待った稲刈りでした。5年生は、路線バスで現地へ到着。はじめに挨拶、次にJAの方に稲刈りを教わりました。JAの方とともに保護者ボランティアの皆さんも多数加わり、稲を束ねたり、稲束をハゼにかけたりして手伝いました。終了時には「みんなが頑張ったので刈り取りが早く終わりました」とねぎらわれ、田を後にしました。

今後とも、校長・副校長先生はじめ教職員やVCにより、地主さんやJAさんとの関係を維持しながら、稲作活動が続けられますよう願っています。





毎年ハワイの高校生が成瀬台中や成瀬台小・成瀬中央小・南成瀬小・高ヶ坂小などを訪問して、活発な交流を続けています。成瀬台中とハワイ学生との交流は今年で10年ほど続いており、学校の特色ある教育活動として位置づいています。今年も10人を超える学生が来校し、同校の全学年と交流を深めました。

プログラムとして、フラダンスを踊ったり、ウクレレを弾きながら歌ったりして、ハワイの文化を紹介する場面もありました。また、鬼ごっこをして手をつないでいくゲーム、クマ・ハンター・忍者のジャンケンゲームなどでふれあいました。毎年続けている交流だけに、終始うちとけた雰囲気では会が進行していました。

ハワイの学生と成瀬台中ほか近隣の小学校との交流をつなげてくださっているのは、成瀬在住の牧師・内村さんです。内村さんは昨年度、町田市学校支援ボランティア感謝状を受賞されました。引き続きご支援ください。

### 《事務連絡》

#### ◇2015年度 町田市学校支援ボランティアの感謝状贈呈候補者等の推薦について

10月の校長会で依頼した件ですが、あらためて各校からのご推薦よろしくお願ひします。推薦書の提出期限は、11月18日（水）必着。提出先は指導課・町田市学校支援センター（親展扱い）です。

#### ◇教育支援コーディネーター・フォーラム

今回で9回目となる東京都教育委員会主催の教育支援コーディネーター・フォーラムのご案内です。参加対象は、行政担当者、教員、VC、学校支援ボランティアとなります。参加費は無料。自校の先生をお誘いの上、ご一緒に参加してみませんか。参加申込みは町田市学校支援センターで一括して行います。

**日時** 12月13日（日）10:30～16:00（受付10:00から）

**会場** 都議会議事堂1階都民ホール、都庁第一本庁舎「大会議場」ほか

第1部 教育支援基礎セミナー（10:30～12:00）

〈PART1〉学校支援を始めたい企業・NPO等のための基礎セミナー

〈PART2〉初めてフォーラムに参加するコーディネーターのための基礎セミナー

第2部 教育支援コーディネーターと企業・団体との交流（13:15～16:00）

参加を希望される方は、11月24日（火）までに町田市学校支援センターにお申し込みください。